

【担当教員名】 大西秀明, 大山峰生	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

【概要】
運動器疾患に対する理学療法を演習する。

- 【学習目標】
1. 各種運動器疾患に対する治療方法を演習できる。
 2. 目的とする筋をストレッチすることができる。
 3. スポーツ障害に対する理学療法を演習することができる。
 4. テーピングを実施することができる。
 5. 運動器疾患に対する徒手的治疗法を実施することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	学習方法	担当教員
1	運動器疾患の治療方法の概要	1	実習	
2	腰痛疾患に対する理学療法	1	実習	
3	肩関節障害に対する理学療法	1	実習	
4	膝関節障害に対する理学療法	1	実習	
5	足関節障害に対する理学療法	1	実習	
6	股関節障害に対する理学療法	1	実習	
7	肘関節, 手関節損傷に対するリハビリテーション	1	実習	
8	手指損傷に対するリハビリテーション	1	実習	
9	スポーツ障害に対する理学療法Ⅰ	2, 3	実習	
10	スポーツ障害に対する理学療法Ⅱ	2, 3	実習	
11	テーピング	4	実習	
12	テーピング	4	実習	
13	総合復習Ⅰ	1	実習	
14	総合復習Ⅱ	1	実習	
15-19	集中講義Ⅰ (徒手的治疗法Ⅰ)	5	実習	
20-24	集中講義Ⅱ (徒手的治疗法Ⅱ)	5	実習	
25-28	集中講義Ⅲ (徒手的治疗法Ⅲ)	5	実習	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 実習態度, 定期試験	【履修上の留意点】 Tシャツ・短パンの上にジャージ等を着用して授業に参加すること
----------------------	---